



池田高校吹奏楽部



10月14日、える夢館で池田高校吹奏楽部豊頃公演が行われました。公演では、ももいろクローバーZの『サラバ、愛しき悲しみたちよ』やEXILEの『Rising Sun』などの元気の出るポピュラーソングが、道内の高校ではここだけという、踊りながら（時には歌いながら）演奏する『ダンプレスタイル』で演奏され、集まった約150人の観客は「歌って、踊れる」楽しい吹奏楽を堪能していました。また、同吹奏楽部では公演の度に東日本大震災復興支援の募金活動を行っており、この日も集まった義援金に感謝していました。

大阪から農村ホームステイ



10月6日、『農村ホームステイ』事業で本町に訪れた大阪府立和泉総合高等学校の2年生33名と、10月20日には、大阪府立長尾高等学校の2年生29名が町内の農家、漁家に宿泊し農作業体験などをしました。生徒たちは、える夢館で入村式が行われ、その後それぞれの受入家庭先に分けられました。退村式では、とよころ農村ホームステイ受入準備室代表の小笠原茂人さんから「最初は不安そうな顔をしていましたが、それぞれの家庭での経験で表情が変わってきた、今後の糧にしてほしい」と生徒たちへ激励の言葉を述べました。生徒たちは、ホームステイ先の家族との別れを惜しんでいました。

ふるさと訪問



9月27日、札幌豊頃会（熊野正義会長）の会員15名が来町しました。一行は、役場に表敬訪問後、介護老人福祉施設『はるにれ Toyokoro』、『株式会社豊頃工場』など町内の施設を見学しました。夜には、宿泊先の『農業農村サポート研修施設』で一行ゆかりの人たちとの懇親会が開かれ、久しぶりの再会にふるさと豊頃の思い出話に花を咲かせました。翌日、大津漁港で秋サケ漁荷捌風景やはるにれの木などを見学した後、惜しみながら豊頃町を後にしました。

ヴァイオリン・コンサート



10月24日、える夢館はるにれホールで、平成25年度豊頃町民芸術鑑賞会『能登谷安紀子ヴァイオリン・コンサート』が行われました。能登谷安紀子さんは、札幌出身のヴァイオリニストで、コンサートや作曲活動等、札幌、東京、横浜を中心に幅広い活動を行っています。この日は、ギタリストの薮田建吾さん（日高町出身）とのデュオ演奏で、自身作曲の『Mint Blue Moon』、『ノースポールの咲く庭で』など全11曲を披露、二人が奏でる美しい演奏に、会場に詰めかけた約100人の観客は魅了されていました。



医療のIT化と豊頃医院の糖尿病治療成績

豊頃医院院長 八重相政宏

① 医療情報のIT化

最近ではITの活用は医療の世界でも当たり前になってきました。病院や診療所でもコンピューターを利用した電子カルテや医事会計システムが一般化しており、院内LAN（院内でのコンピューターネットワークのことです）を通じて検査データや医事データの院内での共有化が進んでいます。来年からは十勝圏でも大病院での検査データが紹介元の医療機関に広域コンピューターネットワークを通じて見ることができるようになる予定です。将来的には全国的にこういったネットワークが形成され、患者さんの臨床検査結果がどの医療機関からでも参照できるような時代になるでしょう。そうなれば、検査の重複を防ぐことができ、さらには検査が減ることが期待できます。さらにこれまでに医療機関や検査センターが別々に行っていたそれぞれの患者さんの検査データが有機的に利用できる様になりそのメリットははかりきれないものがあります。

② 医療情報の発信

また、現時点でも各医療機関がホームページを通じて自院の診療科目や所属医師、検査内容や設備の紹介を行っており、かかりつけの病院のホームページを見ている人も多いと思います。ホームページ上で自院の手術成績などの治療成績を公開している医療機関も目立つようになってきます。豊頃医院でもホームページ

(<http://www.med-toyokoro.jp>)を開発しています。ご覧になった方も多くありますが、予防接種の予定、お盆や年末年始の休診のお知らせはもちろん、豊頃医院での診療内容・治療成績の紹介を行っています。特筆すべきは糖尿病の治療成績です。グーグルやYahooといった検索サイトで「糖尿病治療成績」と検索すると豊頃医院の治療成績が一番先に検索されます（図）。驚くべきことに豊頃医院の治療成績が日本一ということなのです。それだけ豊頃医院の糖尿病治療が目立って良好なのです。これは当院スタッフの努力もありますが、豊頃医院へ通院している糖尿病患者さん方の努力の賜であると言えるでしょう。皆さんも検索してみてください。



原稿執筆時の google での検索結果

平成25年度「豊頃町人権啓発講演会」および「豊頃町PTA 連合会研究大会」並びに「とよころ町づくり講演会」

『100人の村、あなたもここに生きています』

11/24 (日)
受付 10:00 開会 10:30
豊頃町える夢館 はるにれホール
参加費無料

講師 池田香代子氏

1948年、東京生まれ。ドイツ文学翻訳家、口承文芸研究家『世界がもし100人の村だったら』著者98年、ピリンチ『猫たちの森』（早川書房）で第1回日独翻訳賞を受賞。



主催／豊頃町・豊頃町PTA連合会・豊頃町地域づくり推進委員会
共催／釧路地方法務局帯広支局・帯広人権擁護委員協議会・とかち地域人権啓発活動ネットワーク協議会

▽豊頃医院だより ほか

議会だより

役場だより

▽はるにれは見ていた

議会だより

役場だより